

第 14 回 ビー・ブラウンフォーチルドレン

「赤ちゃんの“こころ”と“からだ”の世界 ～ 赤ちゃんとお母さんの相互交流」

日時： 2017 年 6 月 18 日(日) 13:00 – 17:00

場所： ビー・ブラウンエースクラップ株式会社 東京本社 6F

参加者： 10 名 (同伴のお子さまは、3F の託児スペースでお預かりました。)



【プログラム】

講師： 鈴木 泰代 先生 (精神科専門医)
山田 清子 先生 (臨床心理士)



「赤ちゃんの“こころ”と“からだ”の世界 ～ 赤ちゃんとお母さんの相互交流」は、これからお母さんになる方、そして 0 歳～5 歳までの乳幼児をお持ちのお母さんを対象とした、レクチャー、ワークショップとフリートークの三部構成プログラムで、ビー・ブラウンフォーチルドレン定番のコースともなっています。

いつものように、自らの育児体験など交えながら、ひとつの命が実は如何に奇跡的なめぐり合わせとタイミングで芽生え胎内で育っていくかに始まり、生まれた赤ちゃんの驚くべき能力や発達の過程、母親が果たす役割などを順に追っていく先生のお話により、皆さん、ご自分とお子さんを重ね合わせて興味深く聞いておいででした。中でも、今回特に先生が力を入れて仰っていたことが、とても印象的でした。「こうして、理想的な子育ての話をしてはいますが、そのような子育てを誰もが出来る訳ではありません。」人それぞれ色々な環境で、何が正解かはないということなのでしょう。それでも、その中で、如何に子どもと向き合っていくかが問われるのだと思います。子育ては、将来何十年も経ってから、ようやくその成果らしきものを感じることのできる、クリエイティブな取組みなのであるという言葉に、皆さん、うなずいておいででした。

今回は、都合によりフリートークとワークショップの時間を入れ替えて行いました。少し、ワークショップが駆け足になってしまったことは反省点です。ただ、皆さんから終了後にいただいたアンケートでは、「すべての時間が充実していた」というフィードバックをいただき、とても嬉しく思いました。フリートークでは、具体的な質問も多く、参加者の皆さんからのお役立ち情報などを共有することも出来て、非常に有意義であったように思います。



参加者の皆さんと一緒に楽しい時間
を作ることが出来た 1 日でした。
お疲れ様でした。
そして、有難うございました。